

むつみ

平成29年1月20日発行

発行 新川むつみ園

新川むつみ園保護者会

編集 広報委員会

〒939-0633

富山県下新川郡入善町浦山新2208

TEL (0765) 78-1131

<http://www.mutsumien.com/>



～浦山新神社にて初詣～
1月3日(火)

今年も健康で過ごせますように。

平成二十九年の初春によせて

社会福祉法人新川むつみ園 理事長 井田 善久

新川むつみ園だより「むつみ」をご愛読の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成二十九年の初春をともに寿ぎたいと存じます。

昨年は、熊本地震や台風の上陸による豪雨など各地で災害が発生し多くの犠牲者が生じた年でありました。また、神奈川県相模原市の「津久井やまゆり園」で起きた殺傷事件を教訓として、障害者支援施設の防犯対策や安全な施設管理の在り方を問われる年ともなりました。富山県では幸い大きな災害も無く穏やかな一年であつたように思いますが、今年も平穏な年になるようにと願っております。

障害者福祉につきましては、昨年四月に「障害者差別解消法」及びこの法律を補完する「障害のある人の人権を尊重し県民皆が共にいきいきと輝く富山県づくり条例」が施行されました。この法律等の施行により障害者に対する差別の解消と人々が共に人格と個性を尊重しあいながら共生する社会の実現を目指す取り組みが始まりました。当新川むつみ園におきましても、今まで以上に利用者等の意見を尊重した明るい施設の運営に努めてまいりる所存であります。

さて、当園では、開設以来三十五年を経過し施設利用者の高齢化・重度化や行動障害のある利用者の増加、更には施設設備の老朽化などの課題に対処するため、居住棟の増設や既存施設の一部改修を行うこととしております。入善町をはじめ関係市町のご理解、ご支援をいただきながら、今春には建設に着手したいと考えております。なお、国、県の施設整備補助金の確保につきましても、地域選出の県議会議員、県選出の国会議員の皆様、大変ご尽力いただきました。ここに深く感謝申し上げます。次第であります。

結びになりますが、今年が皆様にとって良い年であるようにご祈念申し上げますとともに、知的障害者福祉に対する深いご理解と社会福祉法人新川むつみ園への変わらぬご支援、ご協力を改めてお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

私たちは働く障害者の応援団

～新川障害者就業・生活支援センターの活動紹介～

新川障害者就業・生活支援センターは、障害のある在職者や求職者を対象に就労支援や就労にかかる生活支援を就業支援員三名で行っています。

就労に向けた相談から始まり、職場実習（富山県障害者チャレンジトレーニング事業）の斡旋、定着支援に向けた職場訪問やジョブコーチ支援（職場適応援助事業）の斡旋等を主として行っています。

また、当センターの特色として、併設施設である新川むつみ園を利用して、就労準備のための基礎訓練を行っています。訓練は、就労を目指す方はもとより、離職者が日中の安定した生活リズムを継続させることにも機能しています。現在は六名の訓練生が利用しており、清掃や近隣の会社での製造作業、クラフトバンドを使ったペン立てづくりなどを行っています。

訓練により、道具や空間の基本的な使い方、集中力や持続力といった力を養うことにもつながり、就職した際にスムーズに順応していくことができます。さらに、個別に就労への

アセスメント（評価）を行うことができる利点もあります。

私たちは、就職がゴールではなく、仕事に誇りとやりがいを持ちながら、安定して働き続けることができる「定着支援」に力を入れていきます。そのためにはハローワークや障害者職業センター等との連携が欠かせず、チーム支援として本人に応援団がたくさんにいることを実感してもらい、無理なく働いてもらえるように支援するセンターを目指しています。（島瀬ワーカー 記）

平成27年度 新川障害者就業・生活支援センター支援対象者の状況

	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
登録者数	27	129	61	13	230
相談件数	286	3,944	1,161	173	5,564
職場実習 (富山県障害者チャレンジトレーニング事業)	4	16	12	0	32
就職件数	2	16	11	2	31

思いに寄り添いながら支援します

～相談支援事業の活動紹介～

新川むつみ園地域生活相談室は、新川むつみ園内に事務所を構えています。相談員三名（常勤一名、非常勤二名）で相談等に応じています。

相談される方は、障害をお持ちのご本人さん、ご家族の方、学校や病院、福祉事業所、行政等の様々な関係機関から相談があります。

業務内容は、日々の生活での困り事や悩み事を相談していただき、必要に応じてサービス利用の為の調整と計画作成を行っています。

相談方法は、直接新川むつみ園に來園していただいたり、家庭訪問したり、電話やメールでの相談もあります。

相談内容も様々で、「日中どこかに通いたい」、「少しでも働いて収入を得たい」、「親亡き後の生活が心配」等、様々な相談があります。当相談室では、相談される方それぞれに合わせて、一緒に解決方法を考え、共に歩んでいく事を大切にしています。

皆さんそれぞれに抱えておられる課題や問題は違います。年齢、性別、性格が異なるように、障害特性

や家庭環境も様々です。本人さんの気持ちを大切にし、思いに寄り添いながら支援に当たっています。どんなたでも、お気軽にご相談いただければと思います。（野寺相談員 記）

平成27年度 新川むつみ園地域生活相談室 相談支援事業実績報告

1. 相談支援を利用している障害者等の人数 (単位:人)

	実人員	障 害 種 別						
		身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	121	18	0	94	5	3	0	1
障害児	11	0	0	11	0	0	0	0
計	132	18	0	105	5	3	0	1

※障害が重複する場合、両方に掲載しています。

2. 相談方法 (単位:件)

方法	訪問	来所	同行	電話	メール	個別支援会議	関係機関	その他
件数	109	362	51	796	28	13	106	2

坊丸の家は、平成二十七年四月に開所して間もなく二年が経過するグループホームです。利用者の支援区分は四〇六で、五名の方が生活しています。今回は、利用者の個別支援状況をお知らせ致します。

利用者は日中、隣接する生活介護事業所「坊丸の郷」にて活動し、活動終了後に世話人と一緒にグループホームに帰ります。

食事については、利用者の摂取状況を考えながら、たくさん食べたい方には量を多くし、軟らかい食べ物好きな方にはお粥や具材を食べやすいよう調理するなど工夫をしております。

朝にうどんを希望される方にはうどんもお出ししております。

また、入浴に際しての順番については、洗濯や浴室掃除にこだわりがある人の思いに配慮し、本人達が納得いくように努めております。

利用者はそれぞれ個



▲グループホームでの食事風景

性的なこだわりがある方たちです。グループホームに入居し、多少なりとも共同生活によるストレスを感じていると思われます。利用者は世話人や夜間支援員、生活支援員との会話（受け答え）に安心を求めたり、楽しんでいたりします。また、職員の行動を見て同じように利用者を誘導したりお世話をしてくれたりします。

利用者の思いや行動を認めつつ、グループホームでの生活に安心と楽しさが持てるよう支援していきたいと思えます。（小坂課長補佐 記）

安心と楽しさが持てるような生活を目指して

グループホーム「坊丸の家」の紹介

入善町婦人ボランティア連絡協議会 ボランティア功労者 厚生労働大臣表彰

入善町婦人ボランティア連絡協議会



▲クリスマスツリーの飾りつけ

ボランティア功労者厚生労働大臣表彰とは、福祉分野等のボランティア活動を永年率先して行っている者、又は永年に亘りボランティア活動への支援を行っている者であつて、その功績が特に顕著であると認められたものに対して行われるものです。

この度、入善町婦人ボランティア連絡協議会の方々は、一九七六年の結成以来、四十年に亘り活動をしておられます。当園では、園内の清掃活動、各行事での模擬店、ひな人形やクリスマスツリー等の飾りつけをしていただいております。受賞誠にめでたうございます。（水島支援員 記）

入善理容組合 中日ボランティア賞 受賞

入善理容組合



▲入善理容組合代表 四十物健治 様

中日ボランティア賞とは、北陸三県で他の模範となるボランティア活動を続けている個人・グループが受賞する賞です。

入善理容組合の方々には、創立からの三十年以上の長きに亘り、年六回、新川むつみ園にて利用者の理容をしていただいております。

利用者と楽しくコミュニケーションを取りつつ行われる理容日は散髪・身なりの快適さだけでなく、心もリフレッシュできる一時となっています。永年の活動継続は、当施設にとっても、心強いサポーター的存在となっており、特別な功績が認められ感謝しています。（岸岡主任 記）



福祉避難所 開設訓練を行いました！



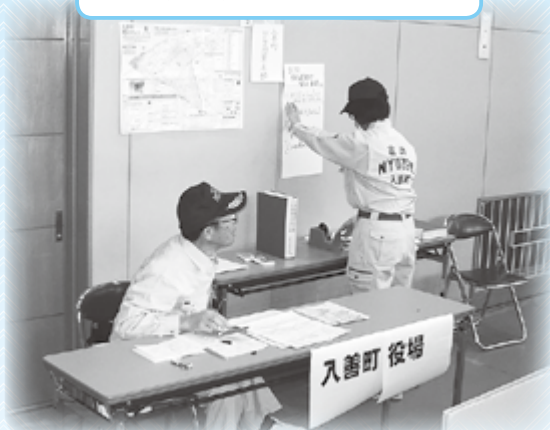
むつみ

第124号

平成28年
11月24日(木)

福祉避難所とは…災害時に障害者を優先的に受け入れる避難所のことです。

入善町の災害対策本部を仮設。情報収集・開示中です。



避難者の受け入れ中。1人ひとりの状態を確認しています。



大規模地震が発生し約20人の障害者が浦山新公民館に避難していると想定し、訓練が行われました。



障害特性に合わせ体育館を4つのスペースに区切りました。



普段減多に食べない非常食。どのような味がするのでしょうか。

初の試み!!

災害時における福祉避難所開設訓練

新川むつみ園では昨年11月24日に入善町からの委託による福祉避難所開設訓練を実施しました。

訓練は体育館と浦山新地区公民館で行われ、震度6強の地震を想定し、町との電話連絡による連携や公民館からの避難者のバス輸送と、体育館内の避難所の設営を訓練しました。避難者として園の地域生活支援センターの通所利用者20名が参加しました。体育館内には見学スペースを設け、地域住民の方や福祉関係者の方々から見守られる形で実施し、職員がより一層の緊張感を持って訓練に臨むことができました。初めての訓練ということもあり、戸惑いながらも、1人ひとりが役割に徹していました。

訓練終了後は無事終えたことを感じながらも、準備不足や反省する点が多々あったことに気付かされました。見学者からのアンケートには訓練に対する的確なご指摘と、福祉避難所としての新川むつみ園に期待する内容が書かれており、今後も訓練を継続していくことが福祉避難施設として地域の中での役割であることを強く感じる事ができました。

(池原支援員 記)



むつみあいトピックス

入善町シルバー人材センターの
皆さんとの清掃活動

10月14日

毎年恒例である
清掃活動。水の
小径をきれいに
しました。

園内の江ざらいを
していただきました。
ありがとうございました。

関西電力の皆さんの
ボランティア活動

11月14日

富山第一銀行入善支店の
皆さんのボランティア活動

11月14日

正面玄関花壇の球根植え
を利用者の皆さんと一緒
にされました。来春にはさ
れいな花が咲きますね！

生活介護支援サポーター
養成研修

11月16日

入善町社会福祉協議会
の研修カリキュラムの
一環として、29名の
方々が当園にて研修を
受けられ、知的障害者
について理解を深めら
れました。

ら・こんせーる・のくちゅーる
演奏会

12月4日

当園にて「365日の紙飛行
機」など、なじみのある曲の
演奏。一緒に踊りました！

入善高校吹奏楽部
クリスマスコンサート

12月18日

迫力ある演奏に大盛
り上がりの利用者。
貴重な体験をありが
とうございます。



▲成人おめでとう
ございます

十月二十日に黒部学園から入所しました。西島凌太です。
環境がガラリと変わり、凌太自身不安と緊張の入所になったと思います。
私も、凌太が皆さんに迷惑をかけず過ごしていただけるか心配ですが、凌太は周りの空気を読むのが得意なので時間をかけて皆さんに溶け込んでいくのではないかと思っています。
親子共不安な状態ですが、そんな中でも帰宅や帰園の際に入所者の方に話しかけていただけて、皆様の明るく元気な表情にこちらも元気をもらい、不安な気持ちも少なくなるような気がしています。
職員の方や保護者の皆様とも世代を超えて交流していきたいと思っています。
どうぞよろしくお願いします！！

入所にあたって

保護者 西島 光浩

季節のあゆみ 行事予定

- 1月 左義長
新年会
2月 大漁鍋
バレンタインデー



ご寄付ありがとうございました
まごころの花束

- | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|--------------------|----------------|-----------------|-------------|--------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| ・浦山新ビーチボール
代表 中易 清美
(順不同・敬称略) | ・株式会社 イリス
西田 末子 | ・なつめ会
島崎 信行 | ・ら・こんせーる・のくちゅーる | ・入善ロータリークラブ | ・中川 律子 | ・川尻 昌子
松岡 英子 | ・常盤 紘子
堀川恵美子 | ・梅津 淑子
常楽 正則 | ・池崎 助夫
高森 俊一 | ・金田美和子
加成 忠之 |
|-------------------------------------|--------------------|----------------|-----------------|-------------|--------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|

ご協力ありがとうございました
ボランティア活動

- | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|-------------|----------------|--------------|---------|-------------------|----------|----------|--------|--------|
| ・入善高校吹奏楽部 | ・ら・こんせーる・のくちゅーる | ・シルバー人材センター | ・黒部川電力システムセンター | ・関西電力 | ・浦山新児童会 | ・入善ロータリークラブ | ・吉澤和佳子 | ・坂東 孝子 | ・平井紀代美 | ・橋本 睦子 |
| ・吟正会 | ・なつめ会 | ・スナック紫陽花 | ・喫茶ボランティア | ・J A みな穂はびねす | ・入善理容組合 | ・入善町婦人ボランティア連絡協議会 | 代表 西村 民子 | 会長 藤井加津枝 | | |
- (順不同・敬称略)

ひとこま写真



12月18日(日)の喫茶にて、ボランティアの皆様より一足早いクリスマスプレゼントとしてチョコパイとケーキをいただきました。ありがとうございます。

福祉避難所開設訓練が行われました。私自身震度6の地震を経験していますが、机の下に隠れるという初歩的なことすらできず…。避難所に行くまでどのような行動を取ればよい家族で話し合ったり、各自考えたりすることが大切だと分かっていながら、なかなか…。
本年も園だより「むつみ」楽しんで読んでいただけようがんばります。

(中西 記)

編集室から

困ったこと、悩んでおられることはありませんか？

「障害者相談支援事業」

(サービス等利用計画作成の相談に応じます)

TEL 0765-78-1131

新川むつみ園内 担当：野寺、米田、今濱

「新川障害者就業・生活支援センター」

(あなたの就労と暮らしを支えます)

TEL 0765-78-1140

新川むつみ園内 担当：中瀬、西村、島瀬